

磐城中央病院

担当／森田洋平 医師

## 消化器・肛門科外来

11月1日より、第2・4木曜日の午後「消化器・肛門科外来」を開始しました。便秘・下痢・肛門の違和感が続く方や健康診断で便潜血陽性を指摘された方などはお早めの受診をおすすめします。



森田洋平 医師 プロフィール

- 2007年 杏林大学医学部卒業  
東京北社会保険病院、筑波メディカルセンター、埼玉医科大学国際医療センターなどに勤務
- 2015年 辻仲病院柏の葉 大腸外科
- 2018年 ノバルティスファーマ株式会社 メディカル本部 循環器・腎・代謝領域  
Japan Brand Medical Director
- 2022年 辻仲病院柏の葉
- 2023年 聖路加国際大学 公衆衛生大学院  
専門職学位課程 卒業

### ごあいさつ

こんにちは、このたび磐城中央病院で消化器肛門科外来を開設することになった森田です。消化器外科医として、腹腔鏡手術、肛門外科、消化管内視鏡をメインに研鑽を積みました。特に、全国でも屈指の大腸内視鏡検査数、肛門手術件数を誇る辻仲病院では、苦痛が少ない内視鏡検査を習得しました。臨床医として充実した生活を

送っていた一方で、効率的な組織の在り方、医療情報の伝え方などについて、臨床医として限界を感じていました。その後、製薬企業への転職、公衆衛生大学院(MPH)での勉強などを経て、現在は臨床医の傍ら妻と起業し、効率的な医療を実現するために、医療情報を伝える動画作成、Webアプリの開発運用を行っています。

消化器肛門科では、主に

消化管の不調に対しての診断治療、肛門疾患の診断が必要な肛門疾患については関連病院の常磐病院で手術を行う体制を構築しています。手術などの治療は、必ず必要な場合以外患者さんと相談して決めていく方針です。作成した動画などを利用して、限られた診療時間の中でも満足度の高い診療を行います。たいと思っています。

### 先生の診療内容について教えてください

健診、検診で便潜血陽性を指摘された方、腹痛が続く、下痢、便秘などの消化器症状のある方、下血や肛門痛がある方を対象としています。便潜血検査は、そのあとに続く内視鏡検査を適切に行うことで、大腸癌による死亡を減らすことができます。また、症状のある方についても、内視鏡検査で大腸癌を否定することが重要です。一方で、検査の苦痛への不安などが内視鏡検査へ向かう足を遠ざけていることがアンケート調査で示されています。当院では、内視鏡検査について不安が強い方には鎮静剤を使うなどの工夫を行っています。

健診、検診で便潜血陽性を指摘された方、腹痛が続く、下痢、便秘などの消化器症状のある方、下血や肛門痛がある方を対象としています。便潜血検査は、そのあとに続く内視鏡検査を適切に行うことで、大腸癌による死亡を減らすことができます。また、症状のある方についても、内視鏡検査で大腸癌を否定することが重要です。一方で、検査の苦痛への不安などが内視鏡検査



鎮静下胃カメラ開始！  
磐城中央病院



### 消化器・肛門科外来

#### 12・1月の診療スケジュール

12月14日(木)午後 11月11日(木)午後  
12月28日(木)午後 1月25日(木)午後

診療のご予約

☎0246-53-3511



消化器・肛門科外来HPはこちら▲

当科では消化器系疾患、肛門疾患の診療・治療を行っています。経験上、痔、便秘、下痢、貧血などについて、長期的に様子をみていて進行癌が見つかるケースも多いです。これらの症状は日常診療で頻繁に目にする症状であり、先生方の忙しい診療中に検査に結びつきづらいものかと思えます。一方で、各疾患のガイドラインでも器質的疾患の除外について明

記されているため、きつかけがあればご相談いただくと幸いです。当院では、必要に応じて、内視鏡検査に対して鎮静剤を使用するなど、積極的に疼痛のコントロールを行っています。また、大腸内視鏡検査でポリープを見つけた際には、大きさによってはその場で切除する体制も構築しております。一般的に大腸ポリープの発見率は



医療機関の皆さまへ

消化器・肛門科外来への  
患者様のご紹介について



30〜40%程度とされており、内視鏡治療を同時で行うことができれば、検査のために下剤を内服する回数を減らすことができ、患者さんの利便性が増えると考えています。また、ESDなどの入院が必要な内視鏡治療、手術については関連病院の常盤病院へ紹介する流れができています。

TOPIX

忙しい現場で働く女性の皆さまに エイジングケア・メニュー



「磐城中央病院 健診サロン」は、予防医学の観点から、現在の保険医療制度ではカバーできない診療項目を、自費診療として提供しています。その1つが「白玉点滴」などの「トータル・エイジングケア」です。保険診療と異なり100%自己負担となりますが、皆さまのカラダのコンディションを適切に検査・診断し、生活習慣の指導や点滴治療などをおこないます。



グルタチオン点滴

…… 4,000円(税込)/1回

「グルタチオン」は皮膚や肝臓、目の角膜などに存在する物質で、肌荒れをはじめ、肝機能や代謝の低下、疲労感などに関係しています。「グルタチオン点滴」をおこなう事で、有害物質の解毒(デトックス)、疲労回復、抗アレルギー作用、抗加齢などの効果が期待できます。

※初回のみ医師の面談(面談料 税込3,300円)が必要となります。  
※これらの点滴は日本国で承認された効果効能には該当しないため、実際の効果には個人差があります。予めご了承くださいませよう宜しくお願いします。

ビタミンC 12.5gプッシュ

…… 4,000円(税込)/1回

高濃度のビタミンCを直接体内に注入することで、通常の経口摂取では難しいレベルまでビタミンCの血中濃度を高めます。これにより、風邪予防・アレルギー対策・疲労感の減少、抗酸化作用、免疫力アップなど、様々な効果が期待されます。

白玉点滴

…… 3,000円(税込)/1回

グルタチオンとビタミンCを配合した点滴治療です。メラニン生成抑制作用、抗酸化作用、お肌の老化などのお悩みに対応するメニューです。  
※「白玉点滴」の効果をより高めるための栄養素を配合した、白玉点滴プレミアムもあります。

● 診療日時 第2・第4月曜日 13:00~15:00 (予約制)



HP

今月の外来診療表



公益財団法人 ときわ会 磐城中央病院

〒971-8112 福島県いわき市小名浜南富岡字富士前41  
TEL 0246-53-3511 (外来受付)

